

〈集計結果からみられる本校のよい表われ〉

○「そう思う」と答える児童の割合が、令和元年度後期のアンケートより10ポイント以上多くなった項目は次の通りです。

- ・夢や自分なりの目標をもってがんばっていることがある。
- ・友達にいやがることをしなかった。
- ・友達を大切にし、優しい言葉や態度で接することができた。
- ・自分には、よいところがあると思う。

一昨年度から、「そう思う」と答えた児童の割合に注目して比較しています。令和元年度後期と比べると、多くの項目で「そう思う」と自信をもって答えることができる児童が増えています。中でも上記にあげる4項目は、大きく割合が伸びています。昨年度より「挑戦（チャレンジ）」を重点目標や合い言葉に掲げ、取り組んできた成果が出てきています。「失敗してもいいから、やってみよう。」という前向きな行動ができる子が増えてきました。目標に向かって努力を積み重ねていくのもチャレンジだと思います。人それぞれチャレンジのやり方は違いますが、挑戦することで成長していくのだと思います。

修善寺小の子どもたちは全体的に落ち着いた生活ができています。落ち着いた学校生活とは、友達に優しい態度で接し、学習に集中できる環境が整っているということだと思います。友達との多少のトラブルはありますが、それも経験の1つです。人とのコミュニケーションをとることで、人付き合いのやり方を学んでいきます。これからも継続して、落ち着いた生活が送れるよう全職員で取り組んでいきたいと思っています。

「自分には、よいところがあると思う。」は、自己肯定感といえます。自己肯定感の「そう思う」割合が増えたことはとても良いことだと考えます。自己肯定感は、人から認められることによって芽生えていくことが多いようです。「認める」というのは、ただ何でも褒めるのではなく、「その子が褒めて欲しいポイントで褒める」ということです。その子をしっかりと分かっていないと認めるところまではいきません。これからも児童理解を深め、自己肯定感がさらに高まるように取り組んでいきます。

【評価委員より】

毎年、話題にのぼる挨拶ですが、わたしたちが感じるのは、若者の観光客が挨拶ができないということです。こちらが挨拶しても返さない人が多く、とても残念に思います。それに比べると、修善寺小学校の子どもたちは、気持ちのよい挨拶ができています。登校指導では、子供たちの元気な挨拶で、こちらが元気になります。いつもパワーをもらっています。「子供」と「大人」では、挨拶の評価に差がありますが、大人も挨拶を待っているのではなく積極的に声をかけていくことだと思います。みなさんで、挨拶のできる修善寺のまちを築いていきましょう。

今年はコロナの影響で、やりたい行事もなかなかできず、本当に残念でなりません。ただ、コロナに感染してしまうことは、誰でも可能性のあることです。予防に努めることはもちろんですが、それでもコロナに感染してしまった人が修善寺小地区で出てしまったとしても、その人を特定しようとしなくていただきたい。たとえその人が特定されてしまったとしても、その人が悪いわけではないので、責めないでいただきたい。このような気持ちをみんながもっていれば、住みやすいまちにつながっていくと思います。コロナに負けない修善寺のまちをつくっていきましょう。

○令和2年度前期学校評価より、新しく加わった項目や表現を変更した項目は次の通りです。

《児童》

- ・何かにチャレンジすることができた。
- ・自分は学校やクラス、家での役割がわかり、役に立っている。
- ・学校や家で進んで読書をするすることができた。
- ・ノーメディアデーに、自分のめあてをもって取り組んだ。

《保護者》

- ・安全に生活することや災害発生時の対応について、家族で話し合っている。
- ・お子さんは、家で、進んで読書をしている。
- ・お子さんは、ノーメディアデーに、自分の決めためあてを意識して取り組んでいる。

これらの項目は後期と比較をして、考察をしたいと考えています。また、臨時休校により行事が実施できなかった関係で、保護者の皆様へのアンケート項目4つは回答を省略しておりますので、グラフには「0%」となっております。

記述形式のご意見、ありがとうございました。今回は、記述数が少なかったため、すべてのご意見を記載しました。ご意見を参考に教育活動に生かしています。

- ・やっと学校が始まり、ようやくリズムがつき慣れてきたところです。はじめての学校生活で、親もまだ学校と地域がどんなことをしているのか分かっていない分からないというのが正直なところです。
- ・コロナの学校休校から再開して1ヶ月くらい経った頃、体調不良を訴えることが増え困りました。5月病みたいな感じがしました。梅雨の時期も重なったことも原因の一つだと思います。
- ・リレー会するとき、外だからといって密になっていたのが気になった。外ではマスクをしていない子が多いので密にならないよう御指導頂きたい。